

平成 28 年 9 月 30 日

各 位

株式会社 北海道銀行
北海道ベンチャーキャピタル 株式会社

**「ほっかいどう地方創生ファンド」および「道銀どさんこ3号ファンド」から
五稜化薬 株式会社 に、各々5,100万円 計1億200万円を出資**

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）と北海道ベンチャーキャピタル（代表取締役 三浦 淳一）は、9月30日付で五稜化薬株式会社（本社：札幌市 代表取締役 丸山 健一）に道内18信金・3信組と共同で昨年9月1日に設立した「ほっかいどう地方創生ファンド」および「道銀どさんこ3号ファンド」から各々5,100万円、計1億200万円を出資しましたのでお知らせいたします。平成24年に「道銀どさんこ2号ファンド」から初回出資を行っており、今回の出資により累計の出資額は1億7,350万円となります。

五稜化薬株式会社は、国内唯一の蛍光色素専門メーカーであり、細胞等の変化や薬の動態を可視化するイメージング研究に不可欠な蛍光プローブ 製品の製造・販売を行う企業です。

蛍光プローブとは、「観測対象物の構造変化に特異的に反応・結合し、光を発する物質」のこと。

現在、同社は北海道大学や東京大学等の国内有数の研究者と密接に連携して、蛍光研究試薬・蛍光診断薬の開発に取り組んでおり、今回、癌検出診断薬の臨床試験資金の調達を主目的として約12億円の増資を行うにあたり、両ファンドから出資を行うこととしたものです。

同社の蛍光診断薬は、患部に噴霧してから光るまでの時間の短さ・視認性の高さ及び安全性の高さなどの特徴から優位性が高く、また、ミリレベルの癌検出技術は、早期発見・温存治療・手術時の取り残しによる転移防止等、治療現場から早期実用化の要望が強く、診断薬事業を中心として今後の事業拡大が期待されております。

両ファンドでは、同社の技術面の優位性と今後の成長性を高く評価し、投資を実行することといたしました。

本件は、「ほっかいどう地方創生ファンド」の第6号案件となるものです。同ファンドは、北海道の地域資源を活用して成長を狙うベンチャーや中小企業等への投資を通じて地方創生・活性化に寄与することを目的としており、道内地域金融機関の広域連携を特徴としたファンドです。

北海道銀行および北海道ベンチャーキャピタルは、引き続き道内地域金融機関と連携し本ファンドを活用した地域活性化に向けて取り組んでまいります。

記

【五稜化薬株式会社 企業概要】

本 社 所 在 地 札幌市北区北21条西12丁目2 北大ビジネス・スプリング2階

代 表 者 代表取締役 丸山 健一

設 立 年 月 日 平成22年7月

事 業 内 容 機能性蛍光色素の開発・販売、受託合成

U R L <http://goryochemical.com/>

以 上

